

(公社)徳島県労働者福祉協議会

中央LSCニュース

発行：徳島中央ライフサポートセンター (LSC)

発行責任者：川西 貞之

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

TEL 088-623-4105 FAX 088-678-4177

[http:// www.lsc-chuou.com](http://www.lsc-chuou.com)

～人権問題講演会報告～ 「メディア・リテラシーと人権」

2015年9月11日(金) 18時から、徳島グランヴィリオホテルにおいて人権問題講演会「メディア・リテラシーと人権」講師：北口 末広氏(近畿大学人権問題研究所教授)を開催した。講演会には、約70名の参加者があり、菖蒲さんの司会で、先ず、徳島中央ライフサポートセンター宮本会長の主催者あいさつで始まった。



【講演概要】

「『ミクロノ捜査、1年半』という新聞記事が配られ、「ロリコン趣味の45歳」の小見出しに、記事のどこからそういうことが読み取れますか。等矢継ぎ早な質問から講演が始まり、先ず、今日のマスメディアを取り巻く状況として、情報操作

を受けやすい体質・システムがあり、不当な一般化が横行しているのではないかと。

次に、「足利事件」の新聞記事から、1991年12月2日の報道とその後の報道、また、犯罪報道の犯罪性をエルンスト・ブロッホの言葉から「政治とメディアが連携すればどんな文化国もたちまち戦争の国になる。たちまち差別の国になる。」と報道の危険性を示唆した。

更に、「郵便不正事件(偽証明書発行事件)」では、メディアにリーク情報の価値を信じ垂れ流す体質や、癒着と情報操作を受けやすい体質がある。

一方、「冤罪発生メカニズムの究明」を行い、捜査当局にも冤罪を生ませないシステム作りが必要。その為には、無罪可能性の証拠収集の義務化、取り調べの可視化をすべきであり、捜査員の証拠なき確信・謝罪追求型の取り調べや、人質司法、虚偽自白と証拠捏造に決別させなければならない。

また、報道により人為的に作られた世論も自白維持の心理を萎えさせる。一人でも信じてくれる人がいれば自信が持て、「嘘の自白」強要に耐えられる。

更に、冤罪を生み出した背景・原因を明確にするためにも、冤罪の原因を検証する公的機関の設置が必要。

現実を正確にとらえる為にも「メディア・リテラシー」が重要であり、ニュースは現実を伝えるものであるか。取材先が何処か、コメントのどの部分をどう使うかで「現実」を変えることは簡単にできる。同じ「現実」を伝えても媒体によって報道の内容や論調がまるで違う。視点を変えれば「現実」も異なって見える。

ニュースも、その媒体が持つ特性、メディア企業のイデオロギー、地域性、読者層、商業的な判断、記者の興味、国情など、様々な要素によって形作られているもので、決して一つの「真実」が存在するわけではない。

メディアが送り出す情報は、現実そのものではなく、送り手の観点から捉えられたものの見方の一つにすぎない。事実を切り取るためには常に主観が必要である。メディアが伝える情報は、取捨選択の連続によって、現実を再構成した恣意的なものであり、特別な意図がなくても、製作

者の考えや価値判断が入り込まざるを得ない。

結びとして、メディア・リテラシーを磨き現実を批判的に読み取り差別や冤罪を生むことのない、賢い世界を創造していきましょう。と、また、質疑では、マスメディアの誤りを正す方法として、お客様センターに電話する。BPO（放送倫理・番組向上機構）の活用も一つの方法とアドバイスを頂き終了した。

「キウイ収穫体験祭り」報告

と き 2015年11月14日（土）10時30分から

と ころ 佐那河内村果樹オーナー「キウイ園」

参加者数 104名（幼児、スタッフ含む）

【概要】

「県民と働く者のとくしまフェスタ 2015」の一環として、県民の皆さんが家族やグループで楽しめる「キウイ収穫体験祭り」を行った。



9月17日（木）から10月16日（金）まで当センターのホームページや電話で体験者の募集を行った。募集人員100名のところ98グループ264名の応募があり、10月19日（月）厳正な抽選を行い102名の当選者を決定した。

11月14日（土）の当日は、雨の降るあいにくの天気であり、また、前日の大雨の影響からか104名（幼児、スタッフ含む）の参加になった。

オープニング式では、徳島中央ライフサポートセンター宮本会長から「昨年続きあいにくの雨の中ですが滑って怪我をしないように。」とのあいさつの後、果樹オーナー園主運営会千田会長から園主運営会を代表して「果樹オーナー園へおいで頂きありがとうございます。」と挨拶も頂き「キウイ収穫体験祭り」が始まった。

参加者の皆さんは、雨具に身を包みキウイ園に入っていくが、雨で足元は滑りやすくキウイを取るのも一苦労。それでも園主の方から渡された籠にキウイを一杯にしていた。小さな子供さんは、大人に抱いてもらいキウイを楽しそうに握っていた。

収穫体験の後は、スピードくじでの抽選会、空くじなしではあるが大人も子どもも1等賞が当たると「やったー。」と大満足。

また、オーナーの方が完熟キウイを剥いて提供した頂いたキウイを沢山味わった。

更に、当日は果樹オーナー園主運営会の皆さんが、村で取れたネギやみかんの直産市や特産物の当たるビンゴゲームを行って頂き、参加者の方々も大いに満足した一日でした。

■暮らしなんでも無料相談■

専門のアドバイザーと連携して、あなたの暮らしを応援します！

ひとりで悩まないで、一緒に解決の糸口を見つけましょう！

◇法律相談 ◇一般相談 ◇金融・保険相談 ◇労働相談 など

徳島中央ライフサポートセンター（LSC）

TEL 088-623-4105 FAX 088-678-4177